

Acueil News

アクイール ニュース

令和5年2月号(第108号)

編集・発行

特別養護老人ホームアクイール

広報委員 担当 高橋

我孫子市岡発戸1498

☎04-7165-6511

今年もアクイールに竹灯籠が設置されました！
3年目の今年はNEWバージョンも登場です！

夕

全部で5つあります！

福祿寿

恵比寿

☆夜は七福神巡り！☆

寿老人

大黒天

布袋尊

弁財天

毘沙門天

七福神が現在の有形で定着したのは江戸時代中頃。よく宝船に乗った七福神を見かけます。その中で、恵比寿様以外の神様は、みんな海の向こうから来られたのは知っていましたか！？

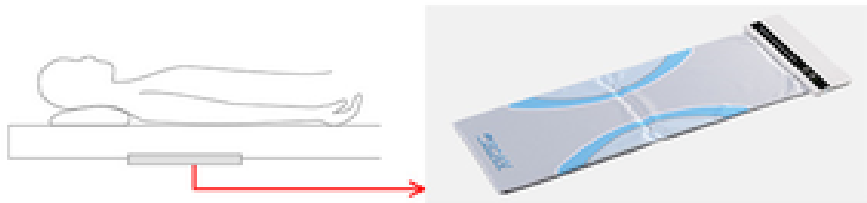


2月3日 節分

アクイールに赤鬼と青鬼がやってきました！！
コロナに負けない様に、みんなで鬼を追い払いました！！

【眠りスキャン導入】 要介護利用者様の中でも夜間のトイレや徘徊

のための転倒は、ご利用者にとって最も大きなリスクの一つと言っても過言ではありません。それを防ぐために、特に夜間は定期巡回を行い、ご様子を確認しています。「眠りスキャン」とはシート状のセンサーをマットレスの下に敷き、呼吸・脈拍・体動を検出して、睡眠や離床などの状態把握・通知、その他バイタルの記録を行うパラマウントベッドの装置です。



それにより転倒リスクの軽減だけでなく、頻回な訪室によるご利用者の睡眠妨害削減、バイタル観察による体調管理の徹底、夜間の睡眠が十分でない入居者を把握することで、昼間の活動を増やすなどの介入・支援も行いやすくなり、ご利用者全体のQOLの向上にも役立つという好循環が期待できます。また、合わせて介護職員の夜勤業務の負荷軽減にも寄与すると思われます。アクイールでは、千葉県介護ロボット導入支援事業の補助金を活用し、2月より導入しています。

リアルタイムモニター



アイコン説明



「タブレット記録システム」

現在アクイールでは、日立システムズの「福祉の森」という業務管理システムを利用していますが、今回県のICT導入支援事業の補助金を利用し「タブレット記録システム」を導入しました。福祉の森への看護介護記録の入力をパソコンに直接ではなく、介護現場で持ち運びに優れたタブレット端末で行えます。同時に記録やサービス内容の確認も容易に行うことができ、業務の効率化・簡略化・省力化が期待できます。それにより、入居者のケアとサービス向上に、より一層力を注ぐことができるよう、運用していきます。

タブレット導入のための研修の様子



編集後記

先月、若い頃に好きだったバンドのフィルムコンサートに行ってきました。そのバンドは、随分前に解散してしまいましたが、約10年前に再結成した際には日本武道館まで足を運びました。スクリーンの中の彼女達は全く色あせておらず、あの頃の思い出にどっぷり浸りながら、あっという間に時間が過ぎていきました。観終わった後、目が腫れていましたが「明日からまたがんばろう！」という前向きな気持ちになりました。最高の心の洗濯でした！！
コロナの扱いも、5月から2類から5類にかわります。これで少しでもコロナ過前のように、自由になる事が増えるといいなと思います。

献立だより



こんにちは♪栄養士のカゲヤマです。

気温が低い日が続いておりますが、皆様体調管理できていますか？

今日ご紹介するメニューは・・・

あたたかーい「ガタンラーメン」です。ガタンって・・・？なりますよね。

ベースは塩の北海道芦別市の郷土料理です。最後に溶き卵を入れるのがポイントのようです。面白い名前の由来は中華料理の含多湯（がたたん）からきているようで、戦後に中国の家庭料理をヒントに創作されたそうです。

